

宝塚市パークマネジメント計画（素案）の変更 新旧対照表

No.	ページ番号 (新版のもの)	対応もとなっ た会議名	新	旧	備考欄																																																																																																																																																																																																																														
冒頭用語説明の整理																																																																																																																																																																																																																																			
1	-	事務局修正	(冒頭に用語の説明表を追加) <table><tr><td>都市公園</td><td>都市公園法、宝塚市都市公園条例にもとづき整備された公園や緑地（※）。 ※整備が行われ、市民利用があるものの宝塚市都市公園条例に告示されてない、未告示の公園も含まれます。</td></tr><tr><td>子ども遊園</td><td>宝塚市子ども遊園に関する規程に基づき、児童の心身が共に健やかに育成されるよう、市長が指定した市所有地以外の広場などで、都市公園と同様の利用がされています。</td></tr><tr><td>公園アドプト団体</td><td>自治会、老人会、子ども会等の各種地域団体で、市と管理協定を結び、地域の身近な公園の清掃や除草等の維持管理にご協力いただいている団体。</td></tr><tr><td>公園区</td><td>まちづくり協議会の管轄であり、その多くは小学校区の管轄と対応しています。また、地域ごとのまちづくり計画等を通じ、地域コミュニティと密接な関係がある計画の地理的単位として位置づけられています。</td></tr></table>	都市公園	都市公園法、宝塚市都市公園条例にもとづき整備された公園や緑地（※）。 ※整備が行われ、市民利用があるものの宝塚市都市公園条例に告示されてない、未告示の公園も含まれます。	子ども遊園	宝塚市子ども遊園に関する規程に基づき、児童の心身が共に健やかに育成されるよう、市長が指定した市所有地以外の広場などで、都市公園と同様の利用がされています。	公園アドプト団体	自治会、老人会、子ども会等の各種地域団体で、市と管理協定を結び、地域の身近な公園の清掃や除草等の維持管理にご協力いただいている団体。	公園区	まちづくり協議会の管轄であり、その多くは小学校区の管轄と対応しています。また、地域ごとのまちづくり計画等を通じ、地域コミュニティと密接な関係がある計画の地理的単位として位置づけられています。	(用語の説明表で説明を行うものについては、本文中の注記号及び注釈を削除)	変更																																																																																																																																																																																																																						
都市公園	都市公園法、宝塚市都市公園条例にもとづき整備された公園や緑地（※）。 ※整備が行われ、市民利用があるものの宝塚市都市公園条例に告示されてない、未告示の公園も含まれます。																																																																																																																																																																																																																																		
子ども遊園	宝塚市子ども遊園に関する規程に基づき、児童の心身が共に健やかに育成されるよう、市長が指定した市所有地以外の広場などで、都市公園と同様の利用がされています。																																																																																																																																																																																																																																		
公園アドプト団体	自治会、老人会、子ども会等の各種地域団体で、市と管理協定を結び、地域の身近な公園の清掃や除草等の維持管理にご協力いただいている団体。																																																																																																																																																																																																																																		
公園区	まちづくり協議会の管轄であり、その多くは小学校区の管轄と対応しています。また、地域ごとのまちづくり計画等を通じ、地域コミュニティと密接な関係がある計画の地理的単位として位置づけられています。																																																																																																																																																																																																																																		
2	1～39	事務局修正	(各章の見出し表現について、章の番号と章の構造を示す「章」を記載) <u>第1章</u> 計画の基本的考え方 (※以下、意見出しの表現変更について略)	(追加) <u>1.</u> 計画の基本的考え方	変更																																																																																																																																																																																																																														
第1章 計画の基本的考え方																																																																																																																																																																																																																																			
3	6	事務局修正	(公園等がもつ効果について、説明を簡素化し、象徴的な写真を掲載) <table><tr><th>存在効果</th><th>利用効果</th><th>媒体効果</th></tr><tr><td>公園等が存在することで 発揮する環境保全や景観 形成、防災・減災等の効果</td><td>公園等を利用することで 発揮する、学びや遊び、 健康づくり等の効果</td><td>公園等に関する取組を通じ発 揮する、コミュニティ形成や にぎわい創出等の効果</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>みどり豊かな空間を保つ (北宮まぎさの森)</td><td>子どもたちの遊び空間 (山手台東5丁目芝桜公園)</td><td>公園を会場とするイベント (東広中央公園)</td></tr></table>	存在効果	利用効果	媒体効果	公園等が存在することで 発揮する環境保全や景観 形成、防災・減災等の効果	公園等を利用することで 発揮する、学びや遊び、 健康づくり等の効果	公園等に関する取組を通じ発 揮する、コミュニティ形成や にぎわい創出等の効果				みどり豊かな空間を保つ (北宮まぎさの森)	子どもたちの遊び空間 (山手台東5丁目芝桜公園)	公園を会場とするイベント (東広中央公園)	<table><tr><td>存在効果</td><td>公園等が存在することによる効果 ◆ヒートアイランド現象の緩和や大気の浄化などに寄与 ◆みどり豊かな都市景観を形成し、宝塚らしさを演出 ◆生物の生息・生育の場として生態系を保全 ◆水源涵養による水質浄化や豊かな自然環境による安らぎの提供 ◆土砂災害の緩和及び避難地や避難路として都市防災機能を向上</td></tr><tr><td>利用効果</td><td>公園等を活用することによる効果 ◆子どもが遊びや学び、自然を体験 ◆健康づくりやレクリエーションにより得られる心身の健康の維持 ◆スポーツや運動等の技術の習得と向上及び体力増進 ◆地域のコミュニティ活動の場として社会性の増進 ◆防災訓練の場としての活用により防災意識が向上</td></tr><tr><td>媒体効果</td><td>公園等に関する取組を通して生まれる効果 ◆みどりのイベントを協働で取り組むことによる地域コミュニティの醸成促進 ◆協働でのみどりのまちづくりにより、にぎわい創出、施設集客向上、観光振興も波及 ◆地域をみどりで美しく彩る取組が、やりがいや仲間づくりに寄与 ◆協働での緑化活動などにより、身近な交流が生まれ、安全なまちづくりに寄与 ◆遊びや環境教育、体験学習を通じた子どもの健全育成に寄与</td></tr></table>	存在効果	公園等が存在することによる効果 ◆ヒートアイランド現象の緩和や大気の浄化などに寄与 ◆みどり豊かな都市景観を形成し、宝塚らしさを演出 ◆生物の生息・生育の場として生態系を保全 ◆水源涵養による水質浄化や豊かな自然環境による安らぎの提供 ◆土砂災害の緩和及び避難地や避難路として都市防災機能を向上	利用効果	公園等を活用することによる効果 ◆子どもが遊びや学び、自然を体験 ◆健康づくりやレクリエーションにより得られる心身の健康の維持 ◆スポーツや運動等の技術の習得と向上及び体力増進 ◆地域のコミュニティ活動の場として社会性の増進 ◆防災訓練の場としての活用により防災意識が向上	媒体効果	公園等に関する取組を通して生まれる効果 ◆みどりのイベントを協働で取り組むことによる地域コミュニティの醸成促進 ◆協働でのみどりのまちづくりにより、にぎわい創出、施設集客向上、観光振興も波及 ◆地域をみどりで美しく彩る取組が、やりがいや仲間づくりに寄与 ◆協働での緑化活動などにより、身近な交流が生まれ、安全なまちづくりに寄与 ◆遊びや環境教育、体験学習を通じた子どもの健全育成に寄与	変更																																																																																																																																																																																																												
存在効果	利用効果	媒体効果																																																																																																																																																																																																																																	
公園等が存在することで 発揮する環境保全や景観 形成、防災・減災等の効果	公園等を利用することで 発揮する、学びや遊び、 健康づくり等の効果	公園等に関する取組を通じ発 揮する、コミュニティ形成や にぎわい創出等の効果																																																																																																																																																																																																																																	
																																																																																																																																																																																																																																			
みどり豊かな空間を保つ (北宮まぎさの森)	子どもたちの遊び空間 (山手台東5丁目芝桜公園)	公園を会場とするイベント (東広中央公園)																																																																																																																																																																																																																																	
存在効果	公園等が存在することによる効果 ◆ヒートアイランド現象の緩和や大気の浄化などに寄与 ◆みどり豊かな都市景観を形成し、宝塚らしさを演出 ◆生物の生息・生育の場として生態系を保全 ◆水源涵養による水質浄化や豊かな自然環境による安らぎの提供 ◆土砂災害の緩和及び避難地や避難路として都市防災機能を向上																																																																																																																																																																																																																																		
利用効果	公園等を活用することによる効果 ◆子どもが遊びや学び、自然を体験 ◆健康づくりやレクリエーションにより得られる心身の健康の維持 ◆スポーツや運動等の技術の習得と向上及び体力増進 ◆地域のコミュニティ活動の場として社会性の増進 ◆防災訓練の場としての活用により防災意識が向上																																																																																																																																																																																																																																		
媒体効果	公園等に関する取組を通して生まれる効果 ◆みどりのイベントを協働で取り組むことによる地域コミュニティの醸成促進 ◆協働でのみどりのまちづくりにより、にぎわい創出、施設集客向上、観光振興も波及 ◆地域をみどりで美しく彩る取組が、やりがいや仲間づくりに寄与 ◆協働での緑化活動などにより、身近な交流が生まれ、安全なまちづくりに寄与 ◆遊びや環境教育、体験学習を通じた子どもの健全育成に寄与																																																																																																																																																																																																																																		
第2章 公園等の整備・管理等における現状と課題																																																																																																																																																																																																																																			
4	9	事務局修正	(誘致園について説明する表を追加) <table><tr><th colspan="2">種別・種類</th><th>誘致園</th></tr><tr><td rowspan="4">都市公園</td><td>街区公園※</td><td>1,000 m未満 150m 1,000 m以上 250m</td></tr><tr><td>近隣公園※</td><td>500m</td></tr><tr><td>地区公園※</td><td>1,000m</td></tr><tr><td>その他種別</td><td>各公園等の特徴に応じ 150mから 1,000mの範囲で個別に設定</td></tr><tr><td colspan="2">子ども遊園</td><td>1,000 m未満 150m 1,000 m以上 250m</td></tr></table> ※街区公園、近隣公園、地区公園の役割 街区公園・・・主として街区内に居住する者の利用に供することを目的とする公園 近隣公園・・・主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園 地区公園・・・主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園	種別・種類		誘致園	都市公園	街区公園※	1,000 m未満 150m 1,000 m以上 250m	近隣公園※	500m	地区公園※	1,000m	その他種別	各公園等の特徴に応じ 150mから 1,000mの範囲で個別に設定	子ども遊園		1,000 m未満 150m 1,000 m以上 250m		追加																																																																																																																																																																																																															
種別・種類		誘致園																																																																																																																																																																																																																																	
都市公園	街区公園※	1,000 m未満 150m 1,000 m以上 250m																																																																																																																																																																																																																																	
	近隣公園※	500m																																																																																																																																																																																																																																	
	地区公園※	1,000m																																																																																																																																																																																																																																	
	その他種別	各公園等の特徴に応じ 150mから 1,000mの範囲で個別に設定																																																																																																																																																																																																																																	
子ども遊園		1,000 m未満 150m 1,000 m以上 250m																																																																																																																																																																																																																																	
5	15	事務局修正	(アドプト団体対象の定期アンケート結果の年次比較について、近年実施分を2023年度版から2024年度版に差し替え) <table><tr><th>調査年次</th><th>選択数</th><th>2017年度 (回答割合)</th><th>2024年度 (回答割合)</th><th>回答割合の 年度間変化</th></tr><tr><td>回答団体数</td><td>—</td><td>25</td><td>35</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">問1) 活動回数</td><td>月3回以上</td><td>36.0%</td><td>30.3%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>月2回程度</td><td>16.0%</td><td>30.3%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>月1回程度</td><td>48.0%</td><td>39.4%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td rowspan="3">問2) 活動人数</td><td>概ね変動はない</td><td>70.8%</td><td>62.5%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>増えた</td><td>8.3%</td><td>0.0%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>減った</td><td>20.8%</td><td>37.5%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td rowspan="6">問3) 平均年齢</td><td>60歳未満</td><td>8.7%</td><td>3.0%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>60～64歳</td><td>4.3%</td><td>0.0%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>65～69歳</td><td>17.4%</td><td>12.1%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>70～74歳</td><td>31.0%</td><td>33.3%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>75～79歳</td><td>34.8%</td><td>36.4%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>80歳以上</td><td>4.3%</td><td>15.2%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td rowspan="7">問4) 活動内容 (※複数回答可)</td><td>地域の景観づくり</td><td>80.0%</td><td>87.9%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>コミュニティ活動として</td><td>76.0%</td><td>66.7%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>健康づくり</td><td>24.0%</td><td>39.4%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>子どもたちの遊び場づくり</td><td>60.0%</td><td>48.5%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>緑地育成や花壇づくり</td><td>56.0%</td><td>57.6%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>その他</td><td>28.0%</td><td>9.1%</td><td>—</td></tr><tr><td>人手の不足</td><td>41.7%</td><td>57.6%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td rowspan="5">問5) 困っていること (※複数回答可)</td><td>後継者がいない</td><td>54.2%</td><td>69.6%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>機材の不足</td><td>16.7%</td><td>21.2%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>費用が足りない、又は少ない</td><td>20.8%</td><td>15.2%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>公園設備が十分でない</td><td>20.8%</td><td>30.3%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>その他</td><td>12.5%</td><td>21.2%</td><td>—</td></tr></table>	調査年次	選択数	2017年度 (回答割合)	2024年度 (回答割合)	回答割合の 年度間変化	回答団体数	—	25	35	—	問1) 活動回数	月3回以上	36.0%	30.3%	△(低下)	月2回程度	16.0%	30.3%	△(増加)	月1回程度	48.0%	39.4%	△(低下)	問2) 活動人数	概ね変動はない	70.8%	62.5%	△(低下)	増えた	8.3%	0.0%	△(低下)	減った	20.8%	37.5%	△(増加)	問3) 平均年齢	60歳未満	8.7%	3.0%	△(低下)	60～64歳	4.3%	0.0%	△(低下)	65～69歳	17.4%	12.1%	△(低下)	70～74歳	31.0%	33.3%	△(増加)	75～79歳	34.8%	36.4%	△(増加)	80歳以上	4.3%	15.2%	△(増加)	問4) 活動内容 (※複数回答可)	地域の景観づくり	80.0%	87.9%	△(増加)	コミュニティ活動として	76.0%	66.7%	△(低下)	健康づくり	24.0%	39.4%	△(増加)	子どもたちの遊び場づくり	60.0%	48.5%	△(低下)	緑地育成や花壇づくり	56.0%	57.6%	△(増加)	その他	28.0%	9.1%	—	人手の不足	41.7%	57.6%	△(増加)	問5) 困っていること (※複数回答可)	後継者がいない	54.2%	69.6%	△(増加)	機材の不足	16.7%	21.2%	△(増加)	費用が足りない、又は少ない	20.8%	15.2%	△(低下)	公園設備が十分でない	20.8%	30.3%	△(増加)	その他	12.5%	21.2%	—	<table><tr><th>調査年次</th><th>選択数</th><th>2017年度 (回答割合)</th><th>2023年度 (回答割合)</th><th>回答割合の 年度間変化</th></tr><tr><td>回答団体数</td><td>—</td><td>25</td><td>35</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">問1) 活動回数</td><td>月3回以上</td><td>36.0%</td><td>27.0%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>月2回程度</td><td>16.0%</td><td>38.2%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>月1回程度</td><td>48.0%</td><td>35.3%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td rowspan="3">問2) 活動人数</td><td>概ね変動はない</td><td>70.8%</td><td>52.9%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>増えた</td><td>8.3%</td><td>5.9%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>減った</td><td>20.8%</td><td>41.2%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td rowspan="6">問3) 平均年齢</td><td>60歳未満</td><td>8.7%</td><td>5.9%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>60～64歳</td><td>4.3%</td><td>0.0%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>65～69歳</td><td>17.4%</td><td>14.7%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>70～74歳</td><td>31.0%</td><td>32.4%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>75～79歳</td><td>34.8%</td><td>35.3%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>80歳以上</td><td>4.3%</td><td>11.8%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td rowspan="7">問4) 活動内容 (※複数回答可)</td><td>地域の景観づくり</td><td>80.0%</td><td>97.1%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>コミュニティ活動として</td><td>76.0%</td><td>70.6%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>健康づくり</td><td>24.0%</td><td>38.2%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>子どもたちの遊び場づくり</td><td>60.0%</td><td>50.0%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>緑地育成や花壇づくり</td><td>56.0%</td><td>58.8%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>その他</td><td>28.0%</td><td>2.9%</td><td>—</td></tr><tr><td>人手の不足</td><td>41.7%</td><td>61.8%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td rowspan="5">問5) 困っていること (※複数回答可)</td><td>後継者がいない</td><td>54.2%</td><td>73.5%</td><td>△(増加)</td></tr><tr><td>機材の不足</td><td>16.7%</td><td>8.8%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>費用が足りない、又は少ない</td><td>20.8%</td><td>11.8%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>公園設備が十分でない</td><td>20.8%</td><td>17.6%</td><td>△(低下)</td></tr><tr><td>その他</td><td>12.5%</td><td>8.8%</td><td>—</td></tr></table>	調査年次	選択数	2017年度 (回答割合)	2023年度 (回答割合)	回答割合の 年度間変化	回答団体数	—	25	35	—	問1) 活動回数	月3回以上	36.0%	27.0%	△(低下)	月2回程度	16.0%	38.2%	△(増加)	月1回程度	48.0%	35.3%	△(低下)	問2) 活動人数	概ね変動はない	70.8%	52.9%	△(低下)	増えた	8.3%	5.9%	△(低下)	減った	20.8%	41.2%	△(増加)	問3) 平均年齢	60歳未満	8.7%	5.9%	△(低下)	60～64歳	4.3%	0.0%	△(低下)	65～69歳	17.4%	14.7%	△(低下)	70～74歳	31.0%	32.4%	△(増加)	75～79歳	34.8%	35.3%	△(増加)	80歳以上	4.3%	11.8%	△(増加)	問4) 活動内容 (※複数回答可)	地域の景観づくり	80.0%	97.1%	△(増加)	コミュニティ活動として	76.0%	70.6%	△(低下)	健康づくり	24.0%	38.2%	△(増加)	子どもたちの遊び場づくり	60.0%	50.0%	△(低下)	緑地育成や花壇づくり	56.0%	58.8%	△(増加)	その他	28.0%	2.9%	—	人手の不足	41.7%	61.8%	△(増加)	問5) 困っていること (※複数回答可)	後継者がいない	54.2%	73.5%	△(増加)	機材の不足	16.7%	8.8%	△(低下)	費用が足りない、又は少ない	20.8%	11.8%	△(低下)	公園設備が十分でない	20.8%	17.6%	△(低下)	その他	12.5%	8.8%	—	変更
調査年次	選択数	2017年度 (回答割合)	2024年度 (回答割合)	回答割合の 年度間変化																																																																																																																																																																																																																															
回答団体数	—	25	35	—																																																																																																																																																																																																																															
問1) 活動回数	月3回以上	36.0%	30.3%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	月2回程度	16.0%	30.3%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	月1回程度	48.0%	39.4%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
問2) 活動人数	概ね変動はない	70.8%	62.5%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	増えた	8.3%	0.0%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	減った	20.8%	37.5%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
問3) 平均年齢	60歳未満	8.7%	3.0%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	60～64歳	4.3%	0.0%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	65～69歳	17.4%	12.1%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	70～74歳	31.0%	33.3%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	75～79歳	34.8%	36.4%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	80歳以上	4.3%	15.2%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
問4) 活動内容 (※複数回答可)	地域の景観づくり	80.0%	87.9%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	コミュニティ活動として	76.0%	66.7%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	健康づくり	24.0%	39.4%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	子どもたちの遊び場づくり	60.0%	48.5%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	緑地育成や花壇づくり	56.0%	57.6%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	その他	28.0%	9.1%	—																																																																																																																																																																																																																															
	人手の不足	41.7%	57.6%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
問5) 困っていること (※複数回答可)	後継者がいない	54.2%	69.6%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	機材の不足	16.7%	21.2%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	費用が足りない、又は少ない	20.8%	15.2%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	公園設備が十分でない	20.8%	30.3%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	その他	12.5%	21.2%	—																																																																																																																																																																																																																															
調査年次	選択数	2017年度 (回答割合)	2023年度 (回答割合)	回答割合の 年度間変化																																																																																																																																																																																																																															
回答団体数	—	25	35	—																																																																																																																																																																																																																															
問1) 活動回数	月3回以上	36.0%	27.0%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	月2回程度	16.0%	38.2%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	月1回程度	48.0%	35.3%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
問2) 活動人数	概ね変動はない	70.8%	52.9%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	増えた	8.3%	5.9%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	減った	20.8%	41.2%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
問3) 平均年齢	60歳未満	8.7%	5.9%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	60～64歳	4.3%	0.0%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	65～69歳	17.4%	14.7%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	70～74歳	31.0%	32.4%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	75～79歳	34.8%	35.3%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	80歳以上	4.3%	11.8%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
問4) 活動内容 (※複数回答可)	地域の景観づくり	80.0%	97.1%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	コミュニティ活動として	76.0%	70.6%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	健康づくり	24.0%	38.2%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	子どもたちの遊び場づくり	60.0%	50.0%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	緑地育成や花壇づくり	56.0%	58.8%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	その他	28.0%	2.9%	—																																																																																																																																																																																																																															
	人手の不足	41.7%	61.8%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
問5) 困っていること (※複数回答可)	後継者がいない	54.2%	73.5%	△(増加)																																																																																																																																																																																																																															
	機材の不足	16.7%	8.8%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	費用が足りない、又は少ない	20.8%	11.8%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	公園設備が十分でない	20.8%	17.6%	△(低下)																																																																																																																																																																																																																															
	その他	12.5%	8.8%	—																																																																																																																																																																																																																															

No.	ページ番号 (新版のもの)	対応もととなつた会議名	新	旧	備考欄
6	16,18	第四回審議会	お近くの公園に整備・設置されていないという意見も少なくありません。 (市民意向について、アンケート結果のグラフを掲載。下図は公園等の利用状況に関するグラフの例)	自宅等の近くの公園に整備・設置されていないという意見も少なくありません。	
7	16～21	事務局修正	子ども n=2,086 子育て層 n=1,749 市民 n=808 ■ほぼ毎日 ■月に1回 ■数年に1回程度 ■週に2～3回 ■年に数回 ■週に1回 ■年に1回 ■公園を利用しない ■無回答・無効		追加
8	22	事務局修正	2)公園等の整備・管理等の問題	2)公園等の整備・管理等の課題	変更
9	22～23	事務局修正	(整備・管理・運営について、現状や今後の方向性等が混在していた従前のものから、問題の具体的な内容を中心に明記する方向へ変更)		
10	22	事務局修正	公園等の整備・配置における地域間の不均衡	地域の実情に対応した公園等の整備内容の検討が重要	変更
11	22	事務局修正	①整備量の地域間不均衡	①地域の実情等への対応	変更
12	22	事務局修正	本市の公園等の整備面積は、市の目標とする人口一人当たり面積に達していません。また、地域によって一人当たり公園等面積や誘致圏のカバー状況に差異があります。特に、南部の市街地部では人口一人当たり公園等面積などが不足しているものの、土地利用密度の高さや市の厳しい財政状況からも新たな公園整備は容易ではありません。	本市の公園等の整備面積は、市の目標とする一人当たり面積に達していませんが、今後の人口動向によってこの水準は変化していく見通しです。ただし、地域によって、人口一人当たりの公園等面積や誘致圏のカバー状況に差異があり、一人当たり面積が少ない地域や誘致圏に含まれていない箇所も存在します。	変更
13	22	事務局修正	公園等全体の園所数の6割以上を占める小規模な公園	公園等の半数以上を占める小規模公園の存在	変更
14	22	事務局修正	②小規模な公園の問題	②小規模公園の見直し	変更
15	22	事務局修正	本市における市街地開発の経緯や土地利用密度等に起因し、1,000㎡未満の小規模な公園等が、本市の管理する公園等全体の6割以上を占めています。こうした小規模な公園等では、整備可能な施設や広場等が限られ、市民向けアンケートにおいても利用が少ないことが示されています。	本市における市街地開発の経緯や土地利用密度などから、1,000㎡未満の小規模な公園等は、本市が管理する公園等全体の6割以上を占めています。こうした小規模な公園は、整備可能な施設や広場が限られ、市民向けアンケートにおいても利用が少ないことが示されている一方、地域に広く散在し、維持管理の負担も少なくありません。	変更
16	22	事務局修正	長期にわたり未整備(削除)の都市計画公園・緑地の存在	長期にわたり未整備状態の都市計画公園・緑地の存在	削除
17	22	事務局修正	③長期未整備の問題	③長期未整備への対応	変更
18	22	事務局修正	本市には、都市計画決定されたものの整備が実現しないまま長期の時間が経過した、未整備の都市計画公園・緑地が25箇所、322.65ha存在します。こうした未整備箇所には、民有地も含まれ、土地所有者に対し長期にわたる権利制限を課す状態となっています。また、本市では少子高齢化の傾向にあるほか、計画地の周辺で他の公園整備が進んでいるところがあるなど、計画決定時とは情勢が異なっている箇所もあります。	本市には、都市計画決定されたものの整備が実現せず、長期時間が経過した長期未整備の都市計画公園・緑地が16箇所、317.6ha存在します。こうした未整備箇所には、民有地も少なくなく、土地所有者に対し長期にわたる権利制限を課す状態となっています。また、計画決定後の時間経過において、社会情勢の変化や周辺におけるほかの公園整備の進展など、当該公園を取り巻く環境に変化が生じている箇所もあります。	変更
19	22	事務局修正	進行する公園施設や植栽の老朽化等の問題	公園施設の老朽が進行	変更
20	22	事務局修正	④施設老朽化等の問題	④施設老朽化対応	変更
21	22	事務局修正	本市の公園等はその6割が整備後30年以上経過していて、公園施設や植栽の老朽化等が進行しています。〔削除〕老朽化等の進行は、事故リスクの上昇や維持管理費用の増加につながるほか、整備後の時間経過に伴い、地域の人々の利用ニーズと施設の機能に乖離が生じている可能性もあります。	本市の公園等はその6割が整備後30年以上経過していて、公園施設や植栽の老朽化等が進行しています。施設の老朽化等の進行は、事故リスクの上昇や維持管理費用の増加につながるほか、整備後の時間経過に伴い、周辺地域の人口減少や少子高齢化などの社会的情勢に変化が生じ、その公園等が求められる役割が整備当初と異なっている箇所もあります。	変更
22	22	事務局修正	市民ニーズ等を十分に踏まえた公園等整備の問題	市民ニーズに示される望ましい公園像等への対応	変更
23	22	事務局修正	⑤多様なニーズへの対応の必要性	⑤市民ニーズ実現	変更
24	22	事務局修正	高度経済成長期以降の人口が増加する情勢では、公園等には子どもの遊び場としての機能が求められ、それに対応した画一的な整備が長年にわたり行われてきました。しかし、その後の社会情勢の変化に伴い、公園等に対するニーズは多様化していて、本計画の検討に先立ち実施したアンケートでは、様々な遊具のある公園やボール遊びのできる公園、ジョギングコースや健康器具、防災機能などのニーズが示されています。こうした公園等に対する多様なニーズに対応する整備の重要性が増しています。	子どもならびに子育て層を含む市民アンケートでは、様々な遊具のある公園やボール遊びのできる公園などの望ましい公園像のほか、そうした公園像に対応し、アスレチック遊具等の特色ある遊具、グラウンドのほか、トイレ等の施設の整備についてニーズが示されています。	変更
25	23	事務局修正	子どもや子育て層以外の市民の利用が限定的	子ども・子育て層以外市民の公園利用の少なさ	変更
26	23	事務局修正	⑥限られた利用者層	⑥幅広い利用の促進	変更
27	23	事務局修正	ニーズに対応できない利用ルールの問題	地域の実情に対応した公園等の柔軟な利活用の実施	変更
28	23	事務局修正	⑦硬直的な利用ルール	⑧柔軟な利活用	変更
29	23	事務局修正	公園等の利用について、原則、市内の公園等一律の利用ルールを定めています。一方で、市民向けアンケートでは、全市一律の公園利用のルール設定に限るのではなく、地域のニーズや課題等に柔軟に対応する利用ルールの導入を望む意見が多いことが示されています。〔削除〕	市民向けアンケートの結果から、全市一律の公園利用のルール設定に限るのではなく、地域のニーズや課題等に〔追加〕対応した利用ルールの導入を望む意見が多いことが示されています。公園利用のローカルルールは、前項において整理した多既存ストックの有効活用などを進める観点からも有益な取組になります。	変更

No.	ページ番号 (新版のもの)	対応もととなつた会議名	新	旧	備考欄
30	23	事務局修正	市民協働の取組の持続性や参加拡大の問題	一部の市民の参加に留まる市民協働の取組	変更
31	23	事務局修正	⑧市民協働の持続性等の問題	⑨市民協働の支援・促進	変更
32	23	事務局修正	公園アドプト団体や緑化団体は、 <u>（削除）</u> 近年、 <u>会員の高齢化や担い手の確保等の課題が深刻化し、活動の休止や解散等に至る団体も出てきています。一方、こうした市民協働の取組について、参加実績や参加意向をもつ市民は限られているため、より多くの市民協働の取組への参加促進が課題</u> となっています。	公園アドプト団体や緑化団体は、 <u>長年にわたり公園等で活動し、その管理の質の向上や地域コミュニティの醸成等に大きく貢献してきました。ただし、近年は会員の高齢化や担い手の確保等の課題が深刻化し、活動の休止や解散等に至る団体も出てきています。一方、こうした市民協働の取組について、参加実績や参加意向をもつ市民は限られていて、より多くの市民の協働の取組への参加促進が課題</u> となっています。	変更
33	23	事務局修正	維持管理コストの増加と厳しい財政制約の問題	維持管理費用の増加と厳しさを増す財政状況	変更
34	23	事務局修正	⑨維持管理コストの増加	⑦効率的な維持管理	変更
35	23	事務局修正	公園等の新規整備の進展や施設の老朽化等に伴い、維持管理に必要なコストは増加傾向にあります。 <u>一方で、本市は厳しい財政状況にあり、将来的には少子高齢化に伴い収収が減少する可能性もあります。この結果、公園施設や公園の除草・清掃等の維持管理の予算も減少することが予想されます。</u>	公園等の新規整備の進展や施設の老朽化等に伴い、維持管理に必要なコストは増加傾向にあります <u>が、本市の厳しい財政状況から、必要な予算を十分に割り当てることは容易ではありません。こうした傾向は、今後より一層厳しさを増すことが見込まれます。</u>	変更
第3章 基本目標、基本方針					
36	24	事務局修正	1)上位計画等における目標や公園等の現状・問題の整理	1)基本目標	
37	24	事務局修正	■上位計画等におけるまちづくり等の目標 本市のめざすまちづくりは、第6次総合計画において、『わたしの舞台は たからづか』というスローガンに象徴されるように、市民が「活動・活躍できる場」（舞台）をつくり、「暮らし」（舞台）を支え、「まち」（舞台）を未来につなげていくことをめざしています。また、みどりの基本計画においても、<u>（削除）</u>市民、各種団体、民間事業者、行政のあらゆる主体との協働により、それぞれがやりたいことのできる理想のまちにおいて、宝塚らしいみどりあふれるまちづくりを進めることを基本理念に、『みんなでつくる 花とみどりの夢舞台』をキャッチフレーズに設定しています。	■上位計画等におけるまちづくり等の目標 本市のめざすまちづくりは、第6次総合計画において、『わたしの舞台は たからづか』というスローガンに象徴されるように、市民が「活動・活躍できる場」（舞台）をつくり、「暮らし」（舞台）を支え、「まち」（舞台）を未来につなげていくことをめざしています。また、みどりの基本計画においても、<u>こどもからお年寄りまで幅広い世代の多様な市民、各種団体、民間事業者、行政のあらゆる主体との協働により、それぞれがやりたいことのできる理想のまちにおいて、宝塚らしいみどりあふれるまちづくりを進めることを基本理念に、『みんなでつくる 花とみどりの夢舞台』をキャッチフレーズに設定しています。</u>	削除
38	24	第4回部会	■公園等の整備・管理等における現状や問題 前章における整理のように、本市の公園等については、<u>整備目標の達成に向けたさらなる取組の必要性や、小規模な公園の多さ、老朽化の進行などの問題があります。また、管理・運営面においても、公園利用者が限定的であることや市民ニーズへの対応、市民協働の取組の継続性等に改善の余地があります。</u> <u>こうした状況は、公園等がまちづくりにおいて果たす役割をあらためて見直し、市民の多様なニーズや地域特性を踏まえ、公園等をより身近で多様に活用できる場として再構築していく機会でもあります。今後は、地域の実情に即した形で、市民をはじめとする多様な主体の協働のもと、公園等の整備・管理・運営を一体的に進めるとともに、公園区計画の作成と推進に取り組むことが重要です。</u>	■公園等の整備・管理等における現状や問題 前項における整理のように、本市の公園等の整備については、<u>（追加）</u>小規模公園の多さ、老朽化の進行などの特徴があります。また、公園等の管理・運営について、<u>多様な市民による公園利用が限定的であることや、市民協働の取組の継続性等に課題があることなどが示されています。</u> <u>これらを踏まえると、今後、地域の実情に対応しながら、市民をはじめとする多様な主体の協働のもと、公園等の整備・管理・運営、公園区計画の作成と推進に取組むことが重要です。</u>	変更
39	24	事務局修正	2)基本目標	■基本目標	
40	24	事務局修正	<u>前項で整理を行いました、上位計画におけるまちづくり等の目標、公園等の整備・管理等における現状と問題を踏まえ、本計画の基本目標を下記のように整理します。</u> ■基本目標 <u>（削除）</u>本計画では、市民一人ひとりが公園区計画など、①計画の実現に向けて携わる市民主体の視点（わたしがつくる）、②地域ごとの実情に対応した公園区計画などの計画を市民・各種団体・行政との協働のもと計画を策定・実施する視点（地域ととりくむ）、③公園づくりを通じ、宝塚市のめざすみどりあふれるまちの姿を実現する視点（公園からのまちづくり）を重視します。本計画で取り組む公園区計画の作成・推進など施策を通じ、やりたいことの実現できるまちづくり、だれもが利用できる公園づくりに取り組んでいくことをめざし、下記のスローガンを設定します。	以上を踏まえ、本計画では、市民一人ひとりが公園区計画など、計画の実現に向けて携わる市民主体の視点（わたしがつくる）、地域ごとの実情に対応した公園区計画などの計画を市民・各種団体・行政との協働のもと計画を策定・実施する視点（地域ととりくむ）、公園づくりを通じ、宝塚市のめざすみどりあふれるまちの姿を実現する視点（公園からのまちづくり）を重視します。本計画で取り組む公園区計画の作成・推進など施策を通じ、やりたいことの実現できるまちづくり、だれもが利用できる公園づくりに取り組んでいくことをめざし、下記のスローガンを設定します。	変更
41	25	事務局修正	（基本方針の説明において標記する「対応する主な課題」の項目見出しについては、前章の2）公園等の整備・管理等の問題における項目見出しの整理に対応した変更を実施）		変更
42	26	第4回部会	基本目標、基本方針、施策の体系図 <u>（重点プロジェクトと関連箇所を削除）。</u>		削除
第4章 実施施策					

No.	ページ番号 (新版のもの)	対応もととなつ た会議名	新	旧	備考欄
43	27	第4回 部会	実施施策の構成 施策1 公園区計画の作成と推進 (重点プロジェクトと関連箇所を削除)		削除
44	28	第4回 部会	施策1 公園区計画の作成と推進 (重点プロジェクトと関連箇所を削除)		削除
45	28	第4回 部会	■施策の内容 ②公園区協議会(仮称)の設置推進 ・公園区協議会(仮称)には、本市も参画し、協議会の一員として活動するほか、行政情報の提供や助言、広報等の支援を行います。 ※公園区協議会は、地域の幅広い世代の市民、各種団体や民間事業者等や本市が参画するもので、各地域で作成された公園区計画の実践や計画の将来の見直しを行う主体となります。	■施策の内容 ②公園区協議会(仮称)の設置推進 ・公園区協議会(仮称)には、本市も参画し、協議会の一員として活動するほか、行政情報の提供や助言、広報等の支援を行います。 ※公園区協議会は、地域の幅広い世代の市民、各種団体や民間事業者等や本市が参画するもので、各地域で作成された公園区計画の実践や計画の将来の見直しを行う主体となります。	変更
46	29	第4回 部会	公園区計画とは <u>「(重点プロジェクトに関する説明から一連の流れで記載していた「公園区計画」に関する説明パートについて、重点プロジェクトの削除に伴い、施策1に関する説明の後段に移動)」</u>		移動
47	30	第4回 部会	施策2 多様な利活用ニーズを踏まえた柔軟な利活用の推進 ■施策の内容 ③公園等の利活用や協働の公園づくりへの参画を促す情報共有の充実	施策2 多様な利活用ニーズを踏まえた柔軟な利活用の推進 ■施策の内容 ③公園等の利活用や協働の公園づくりへの参画を促す情報共有の充実	変更
48	31	第4回 部会	施策3 維持管理における多様な主体との連携の推進	施策3 多様な主体との連携を通じた維持管理の推進	変更
49	31	第4回 部会	■施策の内容 ①維持管理における市民協働の促進や支援の充実	■施策の内容 ①市民協働による維持管理の促進や支援の充実	変更
50	31	第4回 部会	②効率的・効果的な維持管理に向けた多様な主体との連携 ・公園等の管理水準の向上を図るため、公園施設の老朽化対策等の効率的・効果的な維持管理を実現する民間事業者をはじめとする多様な主体との連携方策について検討を行います。	②公園等の効率的・効果的な維持管理の推進 ・公園等の管理水準の向上を図るため、公園施設の老朽化対策等の効率的・効果的な維持管理手法の検討を行います。	変更
51	38	第4回 部会	第5章 重点プロジェクト <u>「(章全体を削除)」</u>		削除
第5章 計画の推進方法					
52	38	第4回 部会	第5章 計画の推進方法	第6章 計画の推進方法	変更
53	38	第4回 部会	(1)各主体の役割 ②各種団体(自治会、まちづくり協議会等) 地域の各種団体は、地域の市民に対して、地域に密着した公園づくりの取組への参画のきっかけを提供するとともに、地域の総意を反映した公園区計画の作成に努めます。また、情報誌や回覧、ホームページ等の媒体を用いて、地域全体へ情報を提供し、地域の市民の理解を深めます。	(1)各主体の役割 ②各種団体(自治会、まちづくり協議会等) 地域の各種団体は、地域の市民に対して、地域に密着した公園づくりの取組への参画のきっかけを提供するとともに、地域の総意を反映した公園区計画の作成に努めます。また、情報誌や回覧、ホームページ等の媒体を用いて、地域全体へ情報を提供し、地域の市民の理解を深めます。	変更
54	38	第4回 部会	③民間事業者 民間事業者は、事業者は、地域社会を構成する一員として、公益的社会貢献活動が公園づくりに果たす役割を理解し、自らの事業や活動による専門的な技術・知識などを活かしたサービスの提供などによる公園づくりに参画することが期待されます。	③民間事業者 民間事業者は、事業者は、地域社会を構成する一員として、公益的社会貢献活動が公園づくりに果たす役割を理解し、自らの事業や活動による専門的な技術・知識などを活かしたサービスの提供などによる公園づくりに参画することが期待されます。	変更
55	38	第4回 部会	④行政 行政は、利用の圏域やサービスの提供範囲が公園区等の区域をまたぐ都市基幹公園などの広域的な事項については、多様な主体が関与することなどを踏まえ、行政がより総合的な観点から調整していく必要があります。 上位計画や本計画にもとづき公園等を適切に整備運営するとともに、協働による公園づくりへの市民、各種団体、事業者の参画を促しながら、各主体のサポート、コーディネートを行うとともに、各地域での公園区計画の作成に取り組みます。 また、公園づくりを通じ、地域がめざすまちの姿を実現する取組は、子育てや健康、教育や福祉、防災、産業、自然環境など幅広い事業分野に関わるものになることが想定されます。従来の公園河川課を中心とする取組にとどまらず、必要に応じて本市の各部署・機関等が横断的に連携し、密な事業協力や情報共有などを伴う全庁的な体制で、計画推進に取り組みます。	④行政 行政は、利用の圏域やサービスの提供範囲が公園区等の区域をまたぐ都市基幹公園などの広域的な事項については、多様な主体が関与することなどを踏まえ、行政がより総合的な観点から調整していく必要があります。 上位計画や本計画にもとづき公園等を適切に整備運営するとともに、協働による公園づくりへの市民、各種団体、事業者の参画を促しながら、各主体のサポート、コーディネートを行うとともに、各地域での公園区計画の作成に取り組みます。 また、公園づくりを通じ、地域がめざすまちの姿を実現する取組は、子育てや健康、教育や福祉、防災、産業、自然環境など幅広い事業分野に関わるものになることが想定されます。従来の公園河川課を中心とする取組にとどまらず、必要に応じて本市の各部署・機関等が横断的に連携し、密な事業協力や情報共有などを伴う全庁的な体制で、計画推進に取り組みます。	変更